

10-9. 主要府県の有効求人倍率の推移

有効求人倍率の推移をみると、全国的に上昇の傾向にあります。その中でも大阪府は、愛知県や東京都ほどではありませんが、全国平均より高い水準で推移しています。

(単位：倍)

年	平成14	15	16	17	18	19
大阪府	0.46	0.60	0.84	1.01	1.22	1.26
東京都	0.70	0.82	1.15	1.38	1.58	1.38
神奈川県	0.49	0.60	0.79	0.99	1.06	0.95
愛知県	0.75	0.96	1.40	1.67	1.85	1.95
全国	0.54	0.64	0.83	0.95	1.06	1.04

(厚生労働省「職業安定業務統計」)

